



愛の手を動物たちも待っている

動物愛護週間中の9月25日、「仔犬の里親さがしの会」が市役所前庭で開かれました。県が中心となって開いたもので、集まった仔犬40匹に対して、仔犬を求めに訪れたのは親子連れなど約300人。高い競争率を乗り越え、飼うことに決まった子供たちは大喜びで、飼い方の注意などを元の飼い主から教わっていました。里親に大切そうに抱えられて去って行く仔犬の姿を見送る、元の飼い主はさすがに寂しそうでした。動物をかわいがる心を、いつまでも持ち続けたいですね。

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
 “安全へ つなぐ老いの手 幼い手”
 交通事故状況〈9月〉

- 発生件数 50 (累計 493 / 昨年比+78)
- 死亡者 4 (累計 10 / 昨年比-1)
- 負傷者 63 (累計 540 / 昨年比+62)



荻町に完成した宇宙通信の「山口衛星管制局」

荻町の国道9号バイパス沿いに 宇宙通信の管制局が完成 業務開始は来年5月の予定

衛星を使って国内通信業務を行う宇宙通信（本社・東京、皆川廣宗社長）の山口衛星管制局が、9月22日、市内荻町の国道9号バイパス沿いに完成しました。この管制局は、宇宙衛星スーパーバンドの地上頭脳基地です。

パラボラアンテナ3基

5月から24時間体制

荻町の高台に完成した宇宙通信山口衛星管制局は、約2万1千3百平方メートルの敷地に、建築面積約1千90平方メートルの管制局舎と、衛星監視用の直径10メートルのパラボラアンテナ2基に加え、トランスポンダのモニター用の直径8メートルのパラボラアンテナ1基が設置されています。設備投資額は、約40億円。

山口衛星管制局は、来年3

山口衛星管制局舎の概要 高度情報通信をイメージした半円型の鉄筋コンクリート造り2階建て。1階はホール、事務室。2階は管制室、電子機器室、データ解析室など。

月と10月に南米ギニアから打ち上げられる宇宙衛星スーパーバンドA、Bの追跡、運用、管制の業務に当たります。5月からの業務開始後は、約25人の社員は3百65日24時間体制で臨みます。

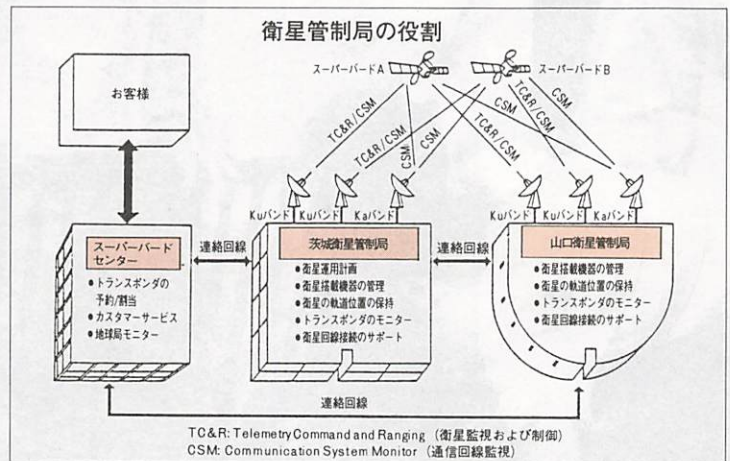
情報通信拠点都市のイメージ、更に強まる

維新の策源地に

世界一の最新施設

山口衛星管制局は、今年9月10日、茨城に完成した茨城衛星管制局とともに、スーパーバンドの管制に当たり、主に西日本圏域の送受信を行います。

9月22日の完成披露行事で宇宙通信の皆川社長は、世界一の最新技術で装備されてい



る山口衛星管制局が、近代日本の礎を築いた山口の地に完成したことに意義深いものを感じる」と述べられました。山口市では、このほか、宮野では日本国際通信上山口衛星通信局の建設工事が来年9月運用をめざして進められており、昭和44年に完成した国際電信電話（KDD）山口衛星通信所と合わせて、3つの衛星通信所（管制局）が立地したことになります。

第17回山口市民文化祭

11月3日・5日・6日 市民会館で

芸術の秋を迎えて、第17回山口市民文化祭が、11月3日（祝日）、5日（土）、6日（日）の3日間、市民会館で開催されます。

今年の創作劇は、「クルスの歌」山口とヨーロッパ音楽のあいさいで、これは、フランススコ・サビエルが山口でキリスト教の布教をはじめたころのことを劇にしたものです。



昨年の市民文化祭

- 展示ホール・小ホール・大ホールロビー
- 11月5日・6日
 - 午前9時～（5日は午後5時まで、6日は午後4時30分まで）
 - 展示（総合華展、盆栽、園芸、お茶席（抹茶煎茶）
- 11月6日（日） 昼の部
 - 午前11時～
 - 日舞
- 11月5日（土） 夜の部
 - 午後6時30分～
 - 奇術、洋舞、新舞踊

『私たちのまち山口』

16日は午後4時55分

毎週日曜日の午前11時40分から45分まで、TYSテレビで『私たちのまち山口』

を放映していますが、10月16日は、特別番組『北京マラソン』が放映されるため、次の時間に変更します。

- 放映時間 午後4時55分～5時（※当日は、「山口市歴史民俗資料館」の紹介）

第31回山口市美術展覧会

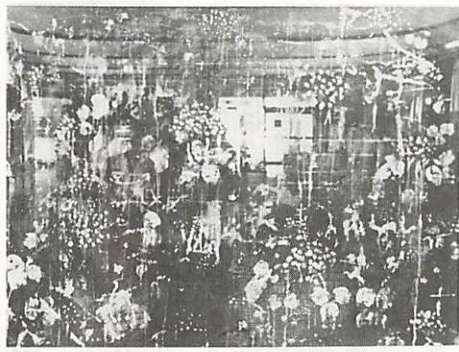
市長賞に福井敦朗さん(大内)

7部門に
百68点の出品

第31回山口市美術展覧会が、10月1日から7日まで、市民会館で開かれました。

今年は、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザインの7部門に百68点の出品があり、審査の結果、次の20人の方が入賞されました。

- ▽市長賞 洋画 福井敦朗(大内) ▽市議会議長賞 日本画 吉村治子(吉敷)
- ▽教育長賞 洋画 西利久男(宮野) 工芸 近藤守(天花) 写真 松尾一美(滝町)



市長賞 福井敦朗さんの作品「花精遊離」

▽文化協会長賞 写真 大内義明(神田町) ▽奨励賞 日本画 池田盛恵(鑄銭司)

日本画 赤丸博之(神田町) 洋画 岡代季子(折本二丁目)

洋画 石原隆(嘉川) 洋画 平田弘幸(鑄銭司) 工芸 左野律子(折本二丁目) 工芸 大和努(宮野)

工芸 内田延子(鑄銭司) 工芸 横山忠司(赤妻町) 書 田中世喜子(大内) 書 岡本絢子(陶)

書 堀山貴子(大内) 写真 吉田健次(旭通り一丁目) 写真 宮川安雄(三の宮二丁目)

なお、展示会場には、この入賞作品20点のほか、招待作品10点、入選作品百32点の合わせて百62点が展示されました。

審査員講評

市長賞―表面処理技術に

工夫がありレベルが高い。色が淡く、幻想的である。半具象的作品であるが、作者の思いを訴えるものがある。



会場で作品を鑑賞する市民

日本画―身近な情景に愛情を持って描かれた作品が良かった。

洋画―作品のレベルは、今少しだが、向上の傾向にある。表現方法にもっと工夫が欲しい。テーマもたくさん出ることを望む。

書―漢字部門に多様な書風、形式の作品が多い。仮名部門はスッキリしたが形式、文字の大小が欲しい。工芸―昨年より良い物が

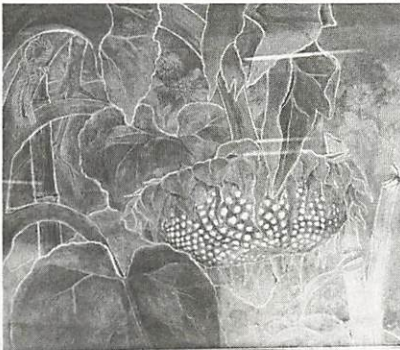
2・3点あったが、マンネリ化の傾向がある。彫刻―点数が少ないのが残念である。写真―量的に減ったが、質的には今までにない高い水準である。上位点数以外は、いずれも、甲乙つけがたい佳作ぞろいである。

総評―全体的にレベルアップが見られる。もっと幅広い層からの出品を望む。

力作ぞろい 百52点を展示

今回出品された部門別点数は次のとおりです。カッコ内の数字は、展示された点数。

- ◆日本画 29点(29点)
- ◆洋画 40点(40点)
- ◆彫刻 2点(0点)
- ◆工芸 43点(31点)
- ◆書 29点(27点)
- ◆写真 24点(24点)
- ◆デザイン 1点(1点)



市議会議長賞 吉村治子さんの作品「秋陽」

第2回山口市詩祭公募詩

教育長賞に大嶋 摂子さん(宮野)

中原中也の没後50年を記念し、昨年から行われている「山口市詩祭」の公募詩の入選作品が、決まりました。(応募総数は23点)

市教育長賞 「故郷の海」(大嶋 摂子・宮野)

山口文化協会長賞 「やどかり」(福田奎子・吉敷郡小郡町)

第2回山口市詩祭実行委員会会長賞 「かすみ草」(林美津子・宮野)

特別賞 「ザリガニの死」(村中智美・吉敷)、「一本でもない」と(末永絵里子・大歳)



高田公園にある 中原中也の詩碑

県宅地建物取引業協会山口支部から 植樹の寄贈

9月27日、(社)県宅地建物取引業協会山口支部(山



小林市長に目録を手渡す山野宏明・県宅地建物取引業協会山口支部長(右) (市長応接室で)

野宏明支部長)から、名田島地区で建設が進む(仮称)山口総合センターが、緑あふれる総合センターになるようにと、植樹一式(55万円)の目録が市に贈呈されました。

この贈呈は、9月23日の「不動産の日」を記念して行われたもので、同支部加入の百12社の厚意によるものです。山口総合センターの完成予定は、昭和65年です。

特集 米の消費拡大

特集

10月は米消費拡大強調月間

日本の食文化を見直そう

スポーツの秋、食欲の秋、芸術・文化の秋です。10月は「米消費拡大強調月間」であり、また、「生活改善普及運動月間」でもあります。そこで、今回は、日本の風土の中で、国民の食生活を支え、かつ、日本ならではの文化を醸成してきた「お米」にスポットをあててみました。

毎月「8日」は

「お米の日」です

米は、わが国の気候風土に適し、自給できる唯一の食糧です。しかしながら、米の消費は低下の傾向にあり、農家の稲作について、作付面積を調整する「水田農業確立対策」

が行われています。米の消費拡大は、この自給できる唯一の食糧である「米」の価値を食生活の中で再認識し、米に対する正しい知識の普及と理解を深め、日本型食生活の形成、市民の健康及び米の維持増進を図ることを目的としたものです。山口市においては、米の消

費改善と消費拡大推進運動を円滑かつ効果的に行うため、昭和54年11月に「山口市米消費改善推進協議会」を設置しこの推進に当たっています。会長は、岡藤康男助役で、委員は、次のとおりです。

- 山口食糧事務所小郡支所長
- 山口農業改良普及所長
- 山口市農協同組合長
- 山口市農協同組合長
- 山口市佐山農

また、山口県では、「米消費拡大対策事業実施要領」を定め、市町村の実情に応じた米の消費の維持拡大を図っています。

業協同組合長▽山口市小学校PTA連合会長▽山口市中学校PTA連合会長▽山口市議会経済委員長▽山口市農業委員会会長▽山口市教育長▽山口市生活改善実行グループ連絡協議会長▽山口市消費者団体代表

国においても、毎月8日を「お米の日」、10月を「米消費拡大強調月間」に定めています。

健康・長寿の源となる

米を主食とした日本型食生活

健康づくり

よりよい食生活を

健康を維持するためには、いろいろな種類の栄養素が必要で、このため、栄養所要量を満たすには、様々な食品を摂取する必要があります。最近では、かつてない程多種多様な食品が豊富に出廻っていますが、一方では不規則な食事や加工食品にかよった食生活をする人が多くあり、なかには特定の食品の効果を通信して偏食に陥るといった

例もみられます。健康づくりのために次のことに心がけましょう。



宮野公民館での料理講習会 (昨年11月18日)

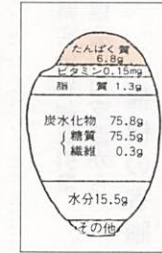
米の栄養価

米の主な栄養素は、炭水化物76%、蛋白質7%、脂質1%となっており、また、このほかにもいろいろな栄養素を含んでいます。

また、米の消化吸収率は98%と高く、精白米百グラム当たりの熱量は356カロリーです。

米の蛋白質

米の蛋白質には各種の必須アミノ酸が比較的良好なバランスよく含まれています。



朝食をしっかりと

朝ごはんが健康のモト

健康第一なら、まず朝食をしっかりと食べること、ご飯は一日のエネルギー源です。

朝の忙しいときでも、おにぎりにすればガツリ食べてくれます。

朝食ぬきで保育園や学校に行かせるのは、身体のリズムを乱すもです。

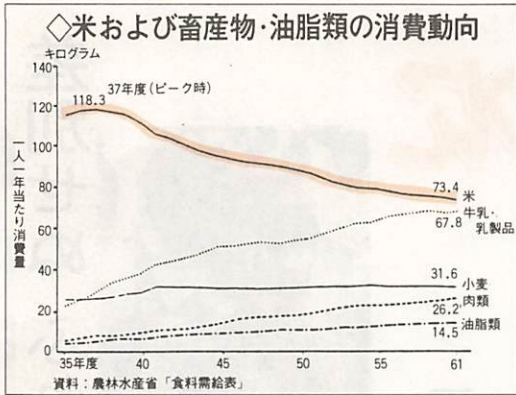
朝食の1時間前々30分前には起きる習慣をつけさせることも大切です。

朝・昼・夜の3食とも、



資料：科学技術庁資源調査会「日本食品アミノ酸組成表」

特集 米の消費拡大



国民一人当たり米の消費量の比較

(A) 日本歴史上のピーク (昭和13年度)	140.2kg
(B) 戦後のピーク (昭和37年度)	118.3kg
(C) 最近の消費量 (昭和61年度)	73.4kg
(C) / (A)	52.4%
(C) / (B)	62.0%

にそれぞれ消費が減少しています。

- 日本型食生活の手引き
- カロリーをとりすぎて、太りすぎにならないようにしましょう。
- いろいろな食品をバランスよく食べましょう。
- 主食としての米の良さを見直しましょう。
- 牛乳はカルシウム源です。大いにとりましょう。
- 脂肪、特に飽和脂肪酸のとりすぎに注意しましょう。
- 塩や砂糖などのとりすぎに注意しましょう。
- 緑黄色野菜や海藻類は十分に食べましょう。
- 朝食をしっかりとることが必要です。

米には、成人病を予防する食物繊維が含まれています。この食物繊維は、栄養素ではありませんが、腸の働きを活かして、便秘はもちろん、発がん物質などの体内吸収を予防します。

米の消費量

一人一年に73キログラム

米は、国内で十分に賄うことのできる大切な食糧エネルギー源であるとともにすぐれた蛋白源として、わが国の長い歴史の中で日本人の食生活を築きあげてきました。

しかし、所得水準の向上とともに畜産物、油脂類などの消費の増加、食生活の多様化などに伴い、昭和30年代後半以降、米の消費量は減少を続けています。

農林水産省の資料によりみると、左図に示すように昭和61年の国民一人当たりの年間



10月下旬から11月下旬にかけて、公民館まつりや文化祭

米の消費改善 文化祭や料理教室で

米消費量は、73・4キログラムとなっています。

ここ数年は、日本型食生活が見直されてきたこともあり、米消費の減少の度合いが弱まってきたも見られます。



白石公民館まつりでのもちつき (昨年11月1日、市民会館広場で)

写真は、昨年11月15日、平川まつりで行われた「おにぎり試食会」。

この「おにぎり試食会」は、昨年、平川地区のほか、15地区で行われ、交流の場を広げました。



米消費改善 文化祭や料理教室で

市民ぐるみで、米の消費を改善し、健康とふれあいの輪を広げましょう。

米消費量は、73・4キログラムとなっています。

こうした文化行事に米の消費改善の展示コーナーやおにぎりコーナーなどが予定されている地区もあります。

また、婦人会では、米飯を中心とした料理教室も開かれています。

米消費拡大対策事業の概要

- 米消費拡大推進体制の確立
- 市、農業団体、消費者団体等で構成する連絡協議会を開催する。
- 消費者及び生産者を対象とした啓蒙活動の実施
- 講習会、展示会、試食会等の開催

お米の知識アラカルト



型食生活が注目されている

特に主食のご飯の存在が大きくなり、欧州先進国で成人病増加の主な原因となっている肉類を中心とした脂肪のとり過ぎを満腹感のあるご飯が抑えていると考えられます。そのため、ご飯中心の日本型食生活が注目されている

お米の知識アラカルト

問

外国では日本型食生活に注目しているといわれますが……

答 栄養バランスがよくヘルシーだからです。



問

米は一日に何グラムぐらい食べるのがよいでしょうか。

答

一日の摂取エネルギーの半分は穀類で摂ることが望ましいといわれています。例えば、軽い仕事(事務系の仕事)をしている成年男子の一日のエネルギーから計算すると、一日約2百80グラム(2合)程度の米になります。ご飯にするとき軽く一食当たり2杯、一日に6杯ぐらいのご飯を摂り、あとは、主菜、副菜をバランスよく取り入れ、健康な食生活を心がけましょう。

問

玄米食がよいといわれますが、本場で

答

成分分析としては、ビタミンB1・E、リノール酸等の栄養素が多く、食物繊維も多いのですが、消化吸収が悪く、消化率を計算すると玄米も精白米も殆ど変わらないといわれます。玄米は繊維質が多いので体に良いと思っただけであらばともかく、おいしさと消化吸収に優れている精白米を中心に栄養バランスを考えて食事するのは現代の知恵ではないでしょうか。

特集 明るい社会をつくるために

差別せぬふれあう心がひらく明日



標語・特選
川西中学校1年
白川 美由紀

今、学校教育の場では子供たちが、社会教育の場では公民館活動を中心にいろいろな機会をとらえて大人を対象に同和教育についての学習がなされています。

応募作品と、小学生の感想文のうちの優秀作品の紹介、地域や職場での同和問題との取り組みの一端を紹介します。

（特選）湯田中3年梅田加穂里（入選）湯田中3年平野里夏、同3年秋枝理恵子・大内中1年横田文恵子・湯田中3年藤井恵美子・川西中3年西村奈穂子（佳作）宮野中1年松崎のり子・大殿中3年中村志子・同2年河村彰子・白石中3年川谷樹子・鴻南中3年伊藤幸枝・二島中3年渡壁茜・川西中3年徳永好恵・湯上中2年三戸和博・仁保中3年安野洋子・大内中3年藤井直樹

平和な世界をもたらしするために



作文・特選

湯上中学校3年
松尾 和 恵

「部落差別」これは、だれもがよく聞く言葉です。そして、すべての人が差別をしてはいけないと思っっていることでしょう。しかし、現在でも差別はなくなつたと、言い切ることはできないと思います。特に結婚などといったことは、まだ一つの大きな問題として残っているのです。はっきり言って私も部落差別のことに ついて、よく分かりませんでした。しかし、しかし中学に入り、道徳を通じて勉強するようにになり、差別に対する意識を強く持つようになりました。

中2の頃の出来事でした。以前から、父や母と仲のよかつた知り合いの人の息子さんが久しぶりに家にたずねて来

られたのです。私は、何だろ うと思ひながらも知らないふりをして話をそつと聞いていました。そうしたら、そのお兄さんが結婚するというのです。私は思わず喜びました。しかし、その喜びもここまででした。相手の人は部落出身の人だつたのです。だから親に反対されてどうしたらいいか分からなくて、家に来られたというのです。私はこんな悲しい話はないと思ひました。ただ部落出身という言葉一つで、人の幸せがうばわ

れてしまうなんて……。だから私は、「どうして部落の人だからといって結婚してはいけないの？」と、こう私はお兄さんの両親に言いたかつた

です。多分、世間の目があるなどと言われるでしょう。本当に私はくやしくなりました。これと同じような話は、本などを読んで、部落の人だから結婚できなかったということはおきかで本当にこんなことがおきかとは思っていませんでした。その分、私自身が受けたショックもとても大きかつたのです。私は何をしたらいいのか全然分かりませんでした。しかし、とにかくお兄さんの力になってあげたい。ただ私はそう思っていたのでした。そして私は、親の会話になに気なく入って、「そんなに好きだつたらいいじゃん。部落の人だつて同じ人間じゃないね。本当に好きなのなら、絶対に結婚した方が私はいいと思うけどな。」と言つてしまいました。しかし、お兄さんの返事はかえってきませんでした。そうすると、「もう、あんたは向こうに行きなさい。」と言われ、その場を去つたのです。

生として人

問題を早期解決を

つてきます。部落の人達が何か悪いことをして差別されたのではなく、以前はみんなと同じ生活をしてきたのに、急に身分制度を作る時に部落という定められた地域に住まわせられただけなのです。その人達に、何の罪もないのです。それなのに長い年月がたった今でも差別するなんて……。差別をしている人間の方がおかしい。差別はどんな理由をあげてみても、差別する側に大きな問題がある。私はそう思います。

私は改めて決意しました。絶対に差別する方の人間には



ポスター・特選
湯田中学校3年
梅田 加穂里



ならないと。差別している人は気づかないでいる場合が多いともいわれます。だから私の決意は、私にとってこれからは絶えず自分に問い直してい

かねばならないということが課題となります。もうすぐ、21世紀です。その頃は部落差別がなくなり、だれもが好きな人と自由に結

婚して、幸せな暮らしができるよう、今から私たちがどんな呼びかけをしたらいいと思います。そして一日でも早く、平和で幸福な日々を送りたいと思います。

平和は、私ばかりでなく、すべての人の願いです。その平和も「部落差別」のような身近で、私達の心の中にある差別を取り除いていかなければ、ただのスローガンに終わってしまいます。人類共通の願いに向かう出発点に「部落差別」を越える努力をしたいと思ひます。

小学児童感想文

- 〔入選〕・湯上中3年石田祥子・同2年梅地知子
・白石中3年白井千恵美
・大内中3年小野由美子
・大殿中3年吉兼隆大(佳作)
・湯上中3年三好直美
・大殿中3年福田泰史
・鴻南中3年三井千春
・同3年渡辺篤子
・二島中2年吉松勝弘
・湯田中3年遠藤雅文
・大内中2年木村典子
・仁保中2年沖原理恵
・宮野中3年藤井貴子
・同3年阿美弘毅

〔特選〕湯田小6年長嶺純子(入選)・陶小5年八木美保
・名田島小5年西村行夫
・大内小6年有間裕美
・宮野小6年吉田真治
・付属小6年宮田正博(佳作)
・白石小5年陳樹立
・鑄銭司小5年綾城美佳
・小鯖小5年竹永光貴
・佐山小5年山本順一
・附属小5年松田直也
・宮野小5年河内道子
・大殿小5年秋山美保子
・平川小5年岩山美希
・仁保小5年石津佑樹
・興進小6年立野智子
・大歳小6年古谷明子
・嘉川小6年岡村智子
・良城小6年手島理恵
・二島小6年村中幸代
・附属小6年中井理恵
・大内小6年三好真依子
・附属小6年寺田はずき

長松の父ちゃん江戸へじきそしたけど、とっても立派な父ちゃんだと思いました。勉強したように、本当に人間らしい生き方をしたかったからなのだなと思いました。そしていつか、人間らしい生き方とはどういうことなのかなど考えました。ぜいたくはないでも、最低毎日三度の食事ができ、びくびくしない平和な毎日が送れることだけでも、人間らしい生き方だと思ひます。でも、人間らしい生き方をみんなが平等にしているから、じきそなどがおこるんだと思ひました。平等にしていればきっと、こんなことはなかったと思ひます。

平等、これはむずかしい



感想文
特選
長嶺 純子

湯田小学校6年

『ベロ出しチョンマ』を読んで



で、人間達をみんな平等にしませんでした。自分のことしているからです。そして、私はあの長松のやさしさがなんともいえないほどすばらしいと思ひました。私は妹がいるけど、二人とも私に負けてないので、はらが立ってめんどろをみてやるなんてとてもできません。もし長松たちのように殺されるようになったら、妹たちのことなど何も心配せず、自分のことだけに一心になっていると思ひます。長松みたいな立派な心の持ち主になりたいです。殺されるとわかっていても、長松はすごい勇氣をもっているなと思ひました。

ある本で「死ぬことがわか

っているのならその死ぬ時まで、いろいろなことを覚えて勉強したいんだ」と書いてあるのを読んだことがあります。私も、いざ死ぬとなったら、この長松のように広い心を持っていけたら立派だと思ひました。

そして、この世の中がいつまでも平等で平和な国になつてくれたらいいと思ひます。そして、その平和な国にするため、きらいな人や、仲の悪い人も仲良くするようがんばっていかなくてははいけないと思ひます。いつか、きっとこんな日がくることを信じてみんながいい国を作っていきたいです。

特集 明るい社会をつくるために

でも長松たちのころは江戸時代でいろいろ身分があり、農民たちはとくに苦しめられたことでしょう。毎日ろくに三度の食事だつて食べられないくらいだったと思ひます。將軍はそれなのに身分をわけ

か考えていなかったのです。私は、その身分制度があつたころにもどつていろいろなお話を聞いてみたいと思ひました。そして將軍の頭をたたきなおしてやりたいと思ひました。その身分が、たとえ

ある本で「死ぬことがわか

っているのならその死ぬ時まで、いろいろなことを覚えて勉強したいんだ」と書いてあるのを読んだことがあります。私も、いざ死ぬとなったら、この長松のように広い心を持っていけたら立派だと思ひました。

そして、この世の中がいつまでも平等で平和な国になつてくれたらいいと思ひます。そして、その平和な国にするため、きらいな人や、仲の悪い人も仲良くするようがんばっていかなくてははいけないと思ひます。いつか、きっとこんな日がくることを信じてみんながいい国を作っていきたいです。

- 〔特選〕湯田小6年長嶺純子(入選)・陶小5年八木美保
・名田島小5年西村行夫
・大内小6年有間裕美
・宮野小6年吉田真治
・付属小6年宮田正博(佳作)
・白石小5年陳樹立
・鑄銭司小5年綾城美佳
・小鯖小5年竹永光貴
・佐山小5年山本順一
・附属小5年松田直也
・宮野小5年河内道子
・大殿小5年秋山美保子
・平川小5年岩山美希
・仁保小5年石津佑樹
・興進小6年立野智子
・大歳小6年古谷明子
・嘉川小6年岡村智子
・良城小6年手島理恵
・二島小6年村中幸代
・附属小6年中井理恵
・大内小6年三好真依子
・附属小6年寺田はずき

特集 明るい社会をつくるために

同和問題の解決を願って

山口市同和教育推進大会



写真は昨年のもので、
写真の昨年のもので、
写真の昨年のもので、

11月7日・県教育会館

大会では児童・生徒の人権や同和問題に関する優秀作品や意見の発表、同和問題の原点を考へる講演などを通して同和問題に対する理解と認識を深め、この問題の早期解決を目指します。積極的なご参加をお願いします。日程は次のとおりです。

- 日時 11月7日(月)
- 会場 山口県教育会館
- 主催 山口市、山口市教育委員会
- 大会日程
 - 〔開会〕午後1時15分
 - (午後0時45分から受付)
 - 〔オープニング行事〕合唱と詩の朗読(白石小学校PTA Aコーラス部)
 - 〔表彰〕小学校児童感想文入選者、中学校生徒ポスター・標語・作文入選者
 - 〔感想文・作文朗読〕湯田小学校6年長嶺純子、湯上中学校3年松尾和恵
 - 〔意見発表〕大殿中学校PTA A会長 寺田吉雄、湯田公民館長 高木東二
- 〔講演〕兵庫県加古川市同和教育推進委員 岡崎勢子
- 〔閉会〕午後4時10分

推進委員さんなどの連携を十分に

それぞれの地区において、同和問題の推進に尽力をいたすべく同和問題推進委員さんがおられます。全市で25名です。また、社会同和教育指導者養成講座を修了された方が各地区におられます。お名前等については各公民館でわかります。各地域での同和問題研究会等、推進委員さんや、養成講座修了者と連携をとって実施してください。

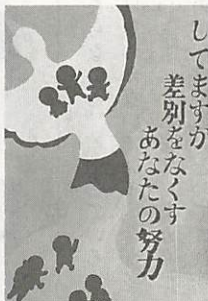
ポスター・入選



川西中学校3年
西村 奈穂子



湯田中学校3年
平野 里夏



湯田中学校3年
秋枝 理恵子



大内中学校1年
横田 文恵

湯田中学校3年
藤井 恵美子

標語・入選

差別なくとも歩もう 明るいあした
広げよう 差別をなくす その勇氣
僕たちで 打とう差別に 終止符を
「差別なし」これが郷土の 合言葉
だれとでも つないでいますか 心の手

- 湯田中3年 大井 貴成
- 大殿中1年 宗 像 阿紀
- 大内中3年 手 嶋 智康
- 湯上中3年 甲 田 多喜子
- 宮野中1年 松 波 由加

授業を参観して



嘉川小学校PTA
中村 敏志

「どべとだれが書いたの」

学校生活の中にも、いくつかの差別がある。いじめや仲間はずれ、暴言等これらに對し子供たちがどう対応すべきかに焦点をあてて、授業が進められました。差別については全員が悪いと感じており、どう対応するかについては、立ち向かう、助ける、無視する等、いろいろな意見が出ました。

感銘を受けた正義感



大殿中学校PTA
寺田 吉雄

授業参観、それも「じんけん」を使用している同和教育の授業ということで強い関心をもって参加した。子供たちを上まわる参観者のためか、初めは緊張していた子供たちも、アンケートをもとにした先生の巧みな指導に、とても盛り上った授業になった。子供たちが自分の意見をは

今・地域や職場で

地域ぐるみ同和教育の推進

「家庭にとどく同和教育」と言います。子供たちが学校で学んだことや、PTAや、職場での同和教育講座で学んだことを夕食のときでもいっしょに話し合えるような同和教育を願っています。



同和教育推進のためには至つており、公民館が中心になって、地区での同和教育研修会 大蔵地区で

子供たちは、誰とでも仲良くなれる優しい素直な心を持つているのに、勉強が良くできるか、ケンカもせずに仲良く遊んでくれるのかと、知らず知らずのうちには友達を選んでいることがあります。ガキ大将と呼ばれる子供があんがい人気があったり、道端の小石や曲がかきたてて、大人の入り込めない不思議な世界がきつとあるのでしょうか。

から晩まで子供をせき立ててゐることを、反省しなければなりません。大人の心ないひと言で曇つ



鑄銭司 久光千恵子

映画「希望への道」をみて

生活をと思ひながら「早くしなさい、早くしなさい」と朝

また、子供たちは、学校の勉強で弱い者いじめや仲間はずしなど人を差別することとは人として許せないことを学習しています。この心を大切にしたいものです。同和教育講座で学習したことを、いかに自分のものにしていくことができるのであろうか。私たち大人に課せられた宿題ではないでしょうか。

この問題の解決のためには啓発活動の充実による拡充と深化が重要です。各地域で一層の浸透を図るため、今どのような組織や方法でその取り組みがなされているのでしょうか。多くの機会や場を設定して、同和教育研修会・講座等による地域ぐるみの推進と推進体制の整備・充実、交流学習、広報活動等が、それぞれ連動することによって成果が期待できます。公民館を中心に、同和教育の解決を地域の課題として受けとめ、地域ぐるみの推進が大切です。

現在そのための体制づくりも各地域で進展中ですが、大蔵地区では昭和61年度から、

大蔵地区同和教育推進協議会が発足しました。学校・社会教育関係、行政関係等による組織によって、研修、広報活動、目的達成のために必要な事業を行っています。具体的には推進協議会主催の研修会、広報活動等でそれぞれの役割を分担して活動しています。

また、教育委員会では全市を6ブロック（北部、宮野・大蔵、白石・湯田、鴻南、川東、川西）に分けて同和教育推進校を決定しております。幼・小・中学校、PTA、公民館、自治会、婦人会、同和教育関係機関の指導者をもって構成し研修会、啓発活動、交流対話等地域・社会へと実践を重ねています。更に婦人会、PTA、公民館、隣保館等での研修、講座が地域の実態を踏えてきめ細かに進められていくと期待します。

人権尊重の精神で

さて、私たちは、市民であり、職場の一員であり、地区の住民であるとともに、家庭では子供の親でもあります。人間の尊厳や人権尊重の精神をもった健全な子供の育成をする責任があります。親は地域住民として人権感覚、実践力を身につけそれぞれの役割を果たしたいものです。地域活動の新しいネットワークの核としての活動が大きく期待されるところです。

職場での同和教育

昭和60年6月、山口市企業・職場同和教育連絡協議会が43社参加のもとに発足して3年経ちました。その間、同和教育の早期解決のために各企業・職場は連携を図りながら、研修啓発に努力を続けています。A社では、研修冊子を教材として、毎週1回各課毎に、朝礼後研修を続け、課長から理解と認識を一層深めるためコメントを行う等周知徹底の努力がされています。



山口市企業・職場同和教育連絡協議会が結成されています。

またB社では、人間尊重の精神を経営の場で実現するため、特に同和教育の解決を重要な課題として位置づけ、その推進を図っています。全社員を対象に、研修講座等が実施されています。C社では、職場の実態を十分配慮した計画のもとに、社員はもとより、関係委託員の研修に力を入れ、同和教育研修により正しい知識の理解から自己変容を高め、実践行動へと高

このような雰囲気の高まりの中で、未加入企業・職場の加入促進に現在努力しているところと、すでに13社が新規加入されました。今後更にこの輪を広げたいと思ひます。企業・職場では、それぞれの実態を踏まえて日常の活動の中で、同和教育の解決のための努力が重ねられています。企業・職場での推進体制づくりによる実践が極めて重要です。市民の皆さんとともに、地域ぐるみの推進と推進体制を整備し、連帯感をもって、同和教育の解決に努力しなければなりません。

特集 明るい社会をつくるために

深まる国際親善

山口市 ↔ 濟南市

～濟南市医療衛生視察団来山～

「秋の交通安全健民運動」
(9月21日～30日)にあたり、市内の小学校3年生～6年生から募集した、交通安全ポスター



小学生の交通安全ポスター

年行っているもので、今年是对象児童6千6百65人の半分以上に及ぶ3千7百41人から応募がありました。

小学校3・4年生については、交通安全図画・おねがいごとを募集、おねがいごとの中には、「赤信号で渡る人や車がいるのは、やめて欲しい」「お酒を飲んで車に乗ってはいけないよ」「お年寄りのおじいさん、おばあさん

ターの入選が決まり、運動期間中、市役所ロビーに展示されました。

このポスターの募集は、毎回の出会ったら、早く行けないから止まってね」など、素朴な願いがたくさん書かれました。

9月24日、友好都市・濟南市から医療衛生視察団が来山、10月1日まで、市内外の医療施設などを訪れ、医療や保健予防の実状を視察しました。視察団の一行は、孫悦省・濟南市人民政府副秘書長を団長に衛生局長や医師ら5人。その中には、一昨年、市役所に通訳研修生として在籍した許慧さんの姿もありました。

その後、済生会山口総合病院や県立中央病院、山口大学医学部、市保健センターなどを視察し、医療管理や医療・衛生技術などをつぶさに学びました。昭和60年9月に濟南市と山口市が友好協定を結んでから3年が経ち、両市が相互に派遣した視察団は、民間も含めると今回で24回目となりました。今月下旬には、山口市から体

銅賞以上の入選者は、次のとおりです。(敬称略)

【小学校3年生】

〔金〕川浪由希子・大内小

〔銀〕谷山奈緒美・大内小

〔銅〕政光裕子・大内小

【小学校4年生】

〔金〕吉武美子・大内小

〔銀〕赤木みえ・鑄銭司小

〔銅〕珠山あゆ美・大殿小

【小学校5年生】

〔金〕品川由起江・平川小

〔銀〕宮谷真味・宮野小

〔銅〕河村昇・佐山小

【小学校6年生】

〔金〕片山善行・嘉川小

〔銀〕小山聖史・大内小

〔銅〕砂井紀昭・大殿小

育視察団が濟南市を訪問する予定で、交流の輪はますます広がっています。



名田島の福祉の輪(つむぎ)

3部会の事業、実践活動に

昨年、山口市社会福祉協議会から「福祉の輪づくり運動のモデル地区」に指定を受けた名田島地区では、福祉員の推せん、福祉の輪づくり交流会、福祉員研修会などを行い、昨年10月、名田島福祉サービスマン運動推進会議が発足しました。



給食サービスのアンケート調査

同推進会議の構成団体は、地区社会福祉協議会、福祉員、民生委員、ボランティアグループ「みどりの会」、栄養改善推進員、婦人会、老人クラブ連合会、協力委員会の8団体で、今年2月、「福祉の輪づくり運動」と題された機関紙が創刊されました。

- 参加者は23人ありました。各事業の推進は、3つの部会で行われ、次のような事業が計画されています。
- 給食部会
 - 同居老人への給食サービス (3か月に1回)
 - 料理教室の開催
- 福祉部会
 - 友愛施設訪問
 - 入浴サービス
- 企画広報部会
 - 拠点づくり(企画調整、常任委員会)
 - 啓発活動(機関紙の発行、地区内13地区での映画と座談会)



1回目の給食サービスでは、おもちゃを...

「二人の不幸も見逃さない地域づくり」をめざし、同地区の福祉の輪づくりは、着々と進んでいます。

催し物とお知らせ

保存樹、保存樹林の調査

市では、緑ゆたかな自然と良好な環境を損なわないために、美観上特に優れている樹木、樹林を指定、保存をしようと、現在その調査を行っています。

次の基準のいずれかに該当し、美観上優れた樹木、樹林をご連絡ください。

《対象》 市内全域。ただし文化財や保安林に指定されたもの、国または地方公共団体が所有または管理しているものは除く

《基準》

▶樹木の部

○1.5mの高さにおける幹の周囲が1.5m以上あるもの

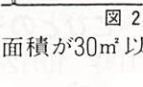


○高さが15m以上あるもの

○株立ちした樹木で高さが3m以上あるもの(図1)



○はん登性樹木(ツタ・カズラ類)で枝葉の面積が30㎡以上あるもの(図2)



▶樹林の部

○樹林の存する土地の面積が500㎡以上あるもの

○生け垣をなす樹林で、その生け垣の長さが30m以上あるもの

《連絡先》 10月31日までに市都市計画課(☎22-4111)またはもよりの出張所へ

リサイクルフェア'88

- 期間 11月1日(火)～3日(祝)
- 場所 宇都市琴芝演武場
- 問い合わせ 県生活衛生課(☎22-3111)へ

無料胸部レントゲン検診

次のとおり、レントゲン検診車が巡回します。都合のよい場所で受けてください。対象者は、15歳以上の市民で、学校、職場、病院などで定期検診を受ける人と妊婦は除きます。

湯 田 地 区		
月日	時 間	場 所
10月19日(水)	9:00～9:30	三和町 ふしの会館前
	9:40～10:10	泉都町 熊野団地前駐車場
	10:20～10:50	湯田温泉一丁目 山口土木交友会館前
	11:00～11:30	緑 町 熊野神社前
	13:30～14:00	松美町 明道館前
	14:10～14:40	前 町 秋葉神社前
	14:50～15:10	湯田温泉一丁目 生駒薬局裏駐車場
15:20～15:50	湯田温泉二丁目 井上公園内	
10月20日(木)	9:00～9:30	赤妻町 戸成理容院前
	9:50～10:20	朝倉町 井上松太郎宅前
	10:40～11:00	錦 町 西村商店前
	11:10～11:40	朝倉町 福寿園
	13:20～13:50	神田町 国広商店前
	14:00～14:30	湯田温泉五丁目 児童文化センター
	14:50～15:10	湯田温泉六丁目 かも福祉員寮前
15:20～15:50	湯田温泉六丁目 元町西町内広場	

山口県農林水産振興行事

～ふるさと再発見 土・森・海～

- 日時 10月29日(土)・30日(日)午前9時～午後4時
- 場所 県農業試験場(大内御堀)
- 内容 牧場遊園や畜産食品の料理実演・地域特産品の展示即売・健康相談コーナー・米消費拡大展・わんぱく広場など

一日合同相談所

- 日時 10月21日(金)午前10時～午後3時
- 場所 市役所第一会議室(1階)
- 内容 人権問題、訪問販売などの相談や行政への苦情など
- 問い合わせ 市役所市民相談室(☎22-4111)へ

観光施設整備資金

- 対象 県内で観光事業を営営する中小企業者または事業協同組合
- 対象施設 宿泊施設、交通施設、温泉利用施設、観光客接遇施設、その他観光施設
- 貸付限度額 8,000万円または総事業費の80%のいずれか低い額
- 貸付利率・貸付期間 年4.9%・10年以内(うち据置期間1年)
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)または県商業観光課(☎22-3111)へ

開 山口職業能力開発 設 サービスセンター

10月1日、従業員の能力開発等を実施、または実施しようとする事業主などに対し、専門職員による相談、助言、指導等のサービスを行う山口職業能力開発サービスセンターが、後河原150-1の県職業能力開発協会内に開設されました。お気軽にご利用ください。

詳しくは、同センター(☎32-2335)へ

山口県勤労者住宅建設促進資金 住宅環境整備資金

- 対象 同一事業所に1年以上勤務している人で、住宅を取得、または取得しようとする人
- 資金使途 宅地の取得、住宅の新築、住宅の購入、住宅の増改築および住宅環境の整備のための資金
- 貸付限度額 200万円～400万円
- 貸付利率 年4.9%～5.4%
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ

中小企業勤労者小口資金

- 対象 中小企業の同一事業所に1年以上勤務している勤労者
- 資金使途 教育資金、療養・傷病資金、災害資金その他生活の向上に役立つ資金
- 貸付限度額 70万円
- 貸付利率 年4.5%
- 貸付期間 3年以内
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ

国の進学ローン

- 対象者 高校、大学などへ進学する人の父母
- 融資額 進学者1人あたり100万円以内
- 利率 年5.7%
- 返済期間 5年以内
- 問い合わせ 国民金融公庫山口支店(☎22-3660)へ

「ふるさと長州の家」 木造住宅実務講習会

- 日時 11月8日(火)午後1時～4時
- 場所 県教育会館(大手町2-18)
- 定員・受講料 150人・5,000円
- 問い合わせ 県住宅課宅地住宅指導係(☎22-3111)⑨3474)へ
- 申し込み (社)山口県建築協会(中央四丁目5-16 県商工会館内)へ

昭和63年度 秋季農作業標準賃金	機 械 等	単 位	金 額	備 考	
				稲 刈 等	備 考
	バインダー	10a当	10,150円		ヒモ代を含む
	ハーベスター	〃	11,750円		
	コンバイン	〃	21,300円	ほの場面1積枚	5a未満1枚につき 2,500円 5a～10a未満 1,300円 上記の金額を加算する 20a以上 500円割引
	乾 燥	基本料金	1袋当 485円		1袋30kg入り紙袋 水分17%以下で、乾燥調整・糶摺袋 詰めまで。
		割増料金	〃 95円		水分17%以上1%増すごとに
	糶 摺	30袋未満	〃 335円		1袋30kg入り紙袋
		30袋以上	〃 300円		上記におなじ
	耕 起	10a当	8,500円		耕起のみ
			11,200円		耕起から、畦立てまで
	賃 金	男	日当 6,800円		農繁期における米麦作農業賃金に限る。実働8時間
		女	5,800円		

※ 上記の賃金は、標準賃金のため各地区における土地立地条件等の事情により適宜補正してください。
 ※ 上記の賃金は、食糧費等の経費は一切含まれていません。
 ※ コンバイン割引新設・遠隔・倒伏・湿田・不整形田1割増し
 ※ 出荷経費1袋(30kg)50円・糶等運搬は1割増し。地区外割増25～50円

献 血

〈10月16日〉日赤 10:00～15:30 〈10月18日〉警察学校(仁保) 9:00～11:30 山口大学 13:00～17:00 〈10月19日〉山口大学 10:00～17:00 〈10月25日〉西京高校 8:40～ 〈10月29日・30日〉農業試験場(農林水産振興行事) 10:00～16:00

健康コーナー

胃がん集団検診

- 対象 40歳以上の市民で今年未受診の人（妊婦および胃の手術を受けている人は除く）
- 期日 11月9日(水)・10日(木)
- 場所 市保健センター
- 受付時間 申込時に連絡します。
- 料金 700円(70歳以上の人および市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ。申し込み多数の場合は、締め切ることがあります。
- ※当日の朝食、タバコ、水、茶、薬など一切口にしないこと

子宮がん検診

- 期日・場所 <11月4日>吉敷公民館 <7日>市保健センター
- 受付時間 午後1時30分～2時
- 料金 600円(70歳以上の人および市民税非課税世帯の人は無料)
- 対象 30歳以上の市民で今年未受診の人
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ。当日、和服はご遠慮ください。

乳幼児特別クリニック

- 日時 11月7日(月)受付は午後1時～2時
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 申し込み 山口保健所保健係(☎22-5111)へ

市民健康診断

- 日時 10月27日(木)受付は午後1時～2時
- 場所 市医師会健康管理センター 2階講堂(湯田温泉五丁目2-21 ☎22-6972)
- 審査項目・料金 <40歳以上の人>問診・身体計測・血圧・検尿・聴打診・心電図・貧血・コレステロール・肝機能・血糖⇒600円 <40歳未満の人>一般健診(問診・身体計測・血圧・検尿・聴打診・間接胸写)⇒1,600円、一般健診・心電図⇒2,300円、一般健診・心電図・貧血・コレステロール・肝機能血糖⇒2,800円
- ※40歳以上の方は必ず、基本健康診査受診票(はがき)をご持参ください。持参されない場合は、40歳未満の人と同じ料金になります。



山口県流通センターまつり

- 日時 11月3日(祝)午前10時～午後4時
- 場所 山口県流通センター広場(朝田・仁保津にまたがる地域)
- 内容 食料品や日用雑貨・衣料品等の格安展示即売会、ミニ動物園、キャプテン・テレホンカードコーナー、住宅設備機器・家電製品展示、飲食コーナーなど

11月の不燃物収集日 出張所地区

- 1日嘉川、2日陶・鑄銭司、4日佐山、7日秋穂二島・名田島、9日大内、11日平川、15日小鯖、18日吉敷、22日仁保、25日宮野、29日大蔵

募集コーナー

衣類のリフォーム作品

- 省資源・省エネルギー運動の一つとして、衣類のリフォーム作品を募集します。
- 応募資格 県内に居住する人
- 応募作品 古着等を再利用して作製した衣類等で、日常生活に活用できるもの。
- 応募方法 製作者の住所、氏名、年齢、職業、リフォーム前後の衣類等の名称及び製作にあたり工夫した点を明記のうえ、10月29日(土)までに県庁県民生活課消費生活係(〒753滝町1-1 ☎22-3111)へ

技能開発センターの講習会

- ◆パソコン講習(初心者対象)
 - 日時 11月5日(土)6日(日)午前9時～午後4時
 - 定員・受講料 20人・1,000円
- ◆板金加工作業(初心者対象)
 - 日時 11月5日(土)～20日(日)の土曜日・日曜日 午後1時～4時30分
 - 定員・受講料 15人・2,500円
- ◆木工製図
 - 日時 11月2日(水)～25日(金)の月曜日・水曜日・金曜日 午前9時～午後4時
 - 対象 初心者または製図作業に従事しようとする人
 - 定員・受講料 10人・1,000円
- ◆手仕上げ講習(初心者対象)
 - 日時 11月8日(火)～13日(日)の毎日 午後6時～9時、ただし土曜、日曜日は午前9時～午後4時
 - 定員・受講料 20人・2,000円
 - ※申し込み 山口技能開発センター(☎22-1948)へ

市民無料法律相談

- 日時 10月26日(水)午後1時30分～(受付は午後1時～1時30分)
- 場所 白石公民館(中央二丁目)
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

児童館特別講座

- ～こびとのモビールづくり～
- 日時 10月28日(金)午後3時30分～5時
- 場所 市福祉センター
- 対象 小学1～3年生30人
- 会費 100円
- 持参品 はさみ・のり
- 申し込み 18日以降に市児童館(☎22-7121)へ

老人福祉館のクラブ

- ◆木彫クラブ
 - 日時 毎月第2・第4水曜日 午前9時～11時
 - 講師 中村貴子先生
- ◆生花クラブ
 - 日時 毎月第1・第3水曜日 午前9時～11時
 - 講師 柴山流 徳本ヒサコ先生
- ◎場所 市福祉センター
- ◎対象 60歳以上の人
- ◎会費 月額500円、材料費は実費
- ◎申し込み 市福祉センター(下野小路254 ☎22-7121)へ

献腎—愛と健康の贈りもの

10月は、腎移植推進月間です。献腎について詳しくは、県医務環境課(☎22-3111)へ

無料調停相談

- 日時 11月9日(水)午前10時～午後3時
- 場所 中電ふれあいホール(中央二丁目)
- 内容 山口地方・家庭裁判所調停委員による交通事故、相続などの紛争についての相談
- 問い合わせ 山口調停協会(☎22-1330)へ

ふれあいバザール

- ～広げよう福祉の輪～
- 期日 11月5日(土)・6日(日)
- 場所 宮野公民館・宮野小学校体育館
- 内容 宮野地区社会福祉協議会、ふしの学園園生などによる手づくり品の即売、アトラクション
- 山東省物産展覧会
- 期間 10月23日(日)～30日(日)
- 場所 県体育館(中園町)
- 内容 食品・雑貨・美術工芸品などの展示・販売
- 主催 山口県日中友好協会 ※入場無料

市民運動広場(大内長野)のテニスコートのうち2面は、10月24日から11月2日まで改修工事のため使用できません。